



神志那文寛

日本共産党

「地方創生」ではなく、地域の再生を

～ 市民と共に、協働のまちづくりを基本に取り組む～

答 市長
本市の人口は、合併時に比べて4717人減少しており、人口減少が大きな課題です。地方創生に期待する点は、そこに住む市民自らが考え、責任を持って取り組むことが何よりも重要と考えています。市の特性や実態などの基本認識を市民の皆

質
豊後大野市の現状と抱える問題点は、地方創生に期待する点は。

答 市長
本市が取り組んでいたインキュベーションファーム事業は、地方への流れを推進する取り組みの先進的事例です。引き続き取り組みで、10年間で60人の新規就農者を確保します。もう一点として、農産物の流通販売対策を推進します。

質
本市は農林業を中心としたまちであるので、全ての農林業者の所得向上につながる施策を根本に据えるべきでは

様と共有しながら、自らの考えをご提案いただき、実効性のある総合戦略を策定します。



インキュベーションファーム 第4期生の皆さん

市場動向や消費者ニーズの調査分析等によるマーケティングの強化、ネットワークによる情報発信に努め、流通販売力を向上させ、豊後大野ブランドを確立することにより、農業者の所得向上に努めます。

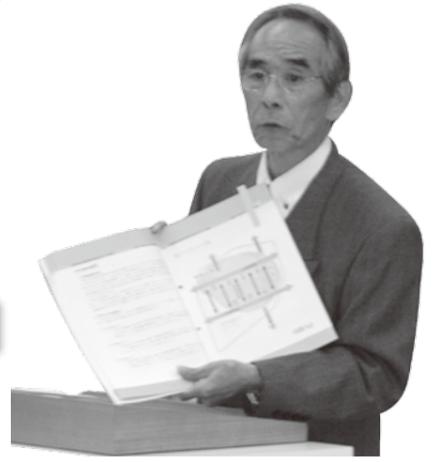
質
総合戦略の策定に当たって設置する審議会は、従来通りではない新たな視点・発想での選出を行うべきと思うが。

答 市長
国は、まち・ひと・しごと創生を効果的・効率的に推進していくためには、広く関係者の意見が反映されるようにすることが重要であると考えています。本市としても、住民代表はもとより、「産・官・学・金・労・言」の各機関にお願いをします。また男女を問わず、若い方々のご意見も反映できるように人選に配慮します。新年度の早い時期に委員会を設立したいと考えています。

産・官・学・金・労・言＝産業界、行政、大学、金融機関、労働団体、言論界（マスコミ）の略。

市の目指す都市像とまちづくり理念の実現は

～ 各種施策に取り組んできた～



宮成昭義

市民クラブ

質
合併時における都市像や理念からして10年経った現在、市民感覚として、その実感は薄いのでは。

答 市長
本市の最高規範と位置付けられている豊後大野市まちづくり基本条例の考え方に基き、第二次豊後大野市総合計画の策定に当たっては、簡潔でわかりやすい計画、市民との協働・連携による計画、実効性のある計画の三つを基本方針とし、第一次

豊後大野市総合計画の都市像やまちづくりの理念を引き続き念頭に置きながら、より市民の皆様が理解しやすい計画になるよう努めます。

障がい福祉の現状は

～ 更なるサービスの充実が図られたところです～



萌葱の郷（犬飼町）

答 社会福祉課長
平成18年に施行された障害者自立支援法での3障害が一元化され、障がい者政策の方向性が大きく転換され、平成25年度には障害者総合支援法となり、更なるサービスの充実を図られたところです。

質
障がい福祉制度も10年を迎え制度改正がなされる中で、本市での障がい福祉の事業推進はどのように展開しているのか。

かむは五感を刺激

～ 健康づくりの柱の一つ～

質
健やかに日常生活を送り、いくつになってもおいしく食べるには1本でも多く自分の歯を残すことが健康な体をつくりだす源だと言われているが、本市の歯科予防対策の取り組みは。

答 市民生活課長
第二次健康づくり計画を策定し、「ぶんごのおの健康づくり10カ条」の第9条を、年1回は歯の健診を受けようとしています。本年度は計画推進の初年度として、豊後大野市歯科保健プロジェクトを立ち上げ、豊後大野市歯科医師会をはじめとする関係機関や市役所関係課との協働による取り組みを始めたところです。